工学部・環境建設工学科カリキュラム・アセスメント・チェックリスト

2009年10月22日作成　Ver.1

工学部・環境建設工学科のDP
DP1（知識・理解）数学，物理学などの自然科学系科目および構造力学，地盤工学，水理学，計画学，防災工学，環境工学などの専門科目の基礎知識とそれらを実際に応用できる能力をもつ。
DP2（思考・判断）地球的視点と調和指向の能力，持続可能な社会を築くためのデザイン能力および自然環境と防災に対処できる総合的能力をもつ。
DP3（関心・意欲）時代とともに変化する社会の状況や要請に対応して自己の技術を高めるために，自主的，継続的，計画的に学習できる能力をもつ。
DP4（態度）自らが関係する技術の実践が人類の幸福や公共の利益に貢献できるかについて理性的・論理的判断を自律的に下すことができる能力をもつ。
DP5（技能・表現）論理的な文章の作成と効果的なプレゼンテーションなどにより自分の意見を相手に伝えるとともに，論証に裏付けされた討議によりコミュニケーションができる。

番号	名　称	実施時期	実施頻度	対　象	質問項目（対応DP含む）	手　法	評価者	実施責任者	結果の活用方法
1	卒業時アンケート	1～3月	毎年	4回生	・学部・学科カリキュラム満足度 ・就職支援満足度 ・学生支援満足度 ・施設・設備の満足度	質問紙	学生	教育・学生支援機構　教育企画室	アンケート結果は学生サービスステーションに開示、また、HPに掲載される。その後のカリキュラム改革などの参考とする。改善できるものはすぐに対
2	卒業生受け入れ企業アンケート	1月	4年に1回	県内で卒業生を過去3年で5人以上受け入れている企業200社	・卒業生の能力評価（DP1-5） ・大学教育に期待すること	質問紙	企業担当者	学科長	教育改善委員会が、結果をコース会議に報告する。カリキュラム見直しの機会に結果を反映させる。
3	卒業論文ならびに発表会	2月	毎年	4回生	・知識・理解力（DP1） ・思考・判断力（DP2） ・計画的な実施と自己管理（DP3） ・態度・技能力・表現力（DP4-5）	卒論管理ノート 論文 発表会（チェックリスト）	卒論指導教員 聴講教員	4回生学坦	4回生の学坦教員が、卒論及び発表会での評価結果をとりまとめ3月のコース会議に報告する。
4	授業アンケート	7月、2月	各学期末	受講学生	・予習・復習などの量、出席状況（DP3） ・理解度、満足度、進度、時間配分、教員の熱意、教育方法	質問紙	受講学生	講義担当教員	教育改善委員会で結果を集計し、結果を掲示する。評価の高い講義担当者は表彰する。
5	授業参観	各学期中の1ヶ月間	各学期	専門教育の全講義	・出席状況、遅刻者数、教室の運営管理状況、シラバス通りか、良い点、改善提案(DP1)	質問紙	参観教員	教育改善委員会	全教員が1つ以上の授業を参観し、教育改善委員会が集計する。集計結果は各授業担当教員に伝えられる。
6	科目間連絡会議	9月頃	毎年	全教員	・授業の状況や問題点 ・授業間の内容の調整(DP1-5)	会議	全教員	教育改善委員会	専門教育を分野ごとに分け、各科目グループの教員が出席して会議を行う。結果はコース会議に報告し、講義に反映する。